高松市監查委員告示第27号

包括外部監査結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第252条の38第6項の規定により、別紙のとおり公表します。

令和6年8月30日

高松市監査委員 木 田 一 彦

同 大 西 均

同 中西俊介

同 北 谷 悌 邦

監査結果に基づく措置通知 (包括外部監査)



令和6年8月30日高松市監査委員

監査実施年度 令和3年度

監査テーマ 高松市の契約・選定事務

措置 通知 No.	区分 ※	項目		所管課等		措置 通知日
1	意見	指定管理者によるプレゼンテーション及びその質疑後に、 担当部署と選定委員が意見交換を行うことについて	P74	財政局	財産経営課 ファシリティ マネジメント推進室	R6.7.23
2	意見	他部署で実施している同種の検診事務との単価比較を行い、合理的な差異であるかの検討を行うことについて	P224	教育局	保健体育課	R6.8.7

監査実施年度 令和4年度

監査テーマ 高松市の外郭団体等に係る財務に関する事務の執行及び当該団体の出納その他の事務の執行について

措置 通知 No.	区分 ※	項目	報告書該当ページ	所管	課等	措置通知日
3	指摘	退職手当引当金の算定に誤りがあったことについて (公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー)	P80	創造都市推進局	公益財団法人高松観光 コンベンション・ビューロー (観光交流課)	R6.7.25

監査実施年度 令和5年度

監査テーマ 病院事業の財務事務の執行及び経営に関する事項について

措置 通知 No.	区分 ※	項目		所管	課等	措置通知日
4	指摘	医薬品(特に毒薬や劇薬)の保管管理等について	P89	健康福祉局	国保•高齢者医療課	R6.7.26

※ 指摘 ・・・ 条例や規則等に違反しているか、著しく適切さを欠くと判断したもの。

※ 意見 ・・・ 組織及び運営の合理化の観点から改善が望まれるとしたもの。

措置通知No.

No. 1

指摘又は意見

監査実施年度/ 監査テーマ	:	令和3年度/高松市の契約・選定事務
区分	意見	
意見の項目	指定管理者によ 交換を行うことに	にるプレゼンテーション及びその質疑後に、担当部署と選定委員が意見 こついて
意見の内容		指定管理者からのプレゼンテーション及びその質疑の後に、担当部署 気見交換を行うことについて、検討が望まれる。
報告書該当ページ	P74	

措置通知日	令和6年7月23日	
所管課等	財政局 財産経営課 ファシリティマネジメント推進室	
措 置 結 果	委員会に出席し、指定管理者申請医団体への質疑後に、当該団体に対した。	度から、施設所管課が高松市公の施設指定管理者選定団体によるプレゼンテーション及び選定委員から当該して疑問点等を確認するため、質疑を行えることとしつほか、選定委員が施設所管課に対しても質疑を行うこおいて意見交換を行っている。

措置通知No.

No.2

指摘又は意見

監査実施年度/ 監査テーマ			4	令和3年度/高松市の契約・選定事務	
X	分	意	見		
意見の	項目	他部署で実施している同種の検診事務との単価比較を行い、合理的な差異であるが 検討を行うことについて			
意見の	內內容	市の他部署との	の部署で 単価比較	でも、職員に関する検診事務を行っている。同種の契約については、他校を行い、合理的な差異であるかの検討を行うことが望ましい。	
報告書	書該当	P2	24		

措置通知日	令和6年8月7日	
所管課等	教育局 保健体育課	
措 置 結 果	結果、一般検診や成人検診等についてはに比較することは困難であるが、診者数等の条件が異なるものの、単を確認した。 今後とも、契約に当たっては、核	りいて、令和6年7月に、他部署との差異を検討したいては、検診項目が細分化されていないことから、一大腸がん検診や胃検診については、受診場所数や受益の差はわずかであり、概ね合理的な差異であること検診車等を用いて各種検診を行う医療機関の登録状況等を確認しながら、単価の差異が生じないよう仕様書の適正な実施に努めることとした。

措置通知No. No.3

指摘又は意見

監査実施年度/ 監査テーマ		/ 高松市の外郭団体等に係る財務に関する事務の執行及 当該団体の出納その他の事務の執行について
区分	指 摘	
指摘の項目	退職手当引当金の算定に誤りがあったことについて (公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー)	
指摘の内容	退職手当支給規	見程に基づき、正確に算定すべきである。
報告書該当ページ	P80	

措置通知日	令和6年7月25日			
所管課等	創造都市推進局 公益財団法人高松観光 コンベンション・ビューロー (観光交流課)			
措置結果	本件指摘事項については、令和5年2月に、当該法人事務局内において、令和2年度及び3年度における退職給付引当金について確認した結果、2年度において、一部職員の勤続期間の算定誤りにより、引当金が過小となっていたものの、3年度においては、公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー職員退職手当支給規程に基づき、正しく計上し、適正に事務処理を行っている。			

措置通知No. No.4

指摘又は意見

監査実施年度/ 監査テーマ	令和5年度	/病院事業の財務事務の執行及び経営に関する事項について	
区分	指摘		
指摘の項目	医薬品(特に毒薬や劇薬)の保管管理等について		
指摘の内容	薬品(特に毒薬や劇薬)については、盗難に遭う、又は紛失することを防ぐため 錠ができる薬品庫で保管管理すべきである。		
報告書該当ページ	P89		

措置通知日	令和6年7月26日		
健康福祉局 所 管 課 等 国保 • 高齢者医療課			
措 置 結 果	本件指摘事項について、女木診療所においては毒薬を取り扱っていないものの、医乳 品等の盗難・紛失や不正使用を防止するため、令和6年2月から施錠ができる保管で、医薬品等の保管・管理を行うことに改めた。		